

## VI 魅力ある高等学校づくり検討委員会からの報告 に基づいた対応状況報告

現行再編計画の評価を踏まえ、将来にわたり広く県民から信頼される高校教育を展開するため、今後の魅力ある高等学校づくりの在り方を視野に入れながら、当面の課題及び長期的な視点に立った課題への対応について検討する「魅力ある高等学校づくり検討委員会」(外部委員20名によって構成)を平成21年10月に設置した。

検討委員会からは、

- 既設校の充実や地域連携アクティブスクールの設置など、当面の課題については、早急に対応する必要がある。
- 長期的な視点に立った課題については、相応しい検討組織を整え、新たな計画を策定する必要がある。

などとする報告書が、平成22年3月に提出され、「当面の課題」については必要な対応を行うとともに、「長期的な視点に立った課題への対応」については、外部委員による策定懇談会を設置し、新たな計画策定に向けた協議を始めた。

本報告は、検討委員会からの報告で示された「当面の課題」に対する対応状況をまとめたものである。

### 【内 容】

1. 地域連携アクティブスクール	24
2. コミュニティ・スクール	26
3. 三部制定時制の充実	26
4. 女子校の学区	27
5. 通信制高校の充実	27
6. 総合学科の充実	28
7. 農業特別専攻科の見直し	28
8. 生徒減少の著しい郡部への対応	29
《参考》「魅力ある高等学校づくり検討委員会」の協議状況	30